

**生活支援体制づくり協議体（地域包括支援センター大平台
担当圏域レベル）開催報告書**

1 開催日時	令和6年6月24日（月） 10時00分 ～ 11時35分
2 開催場所	篠原協働センター 1階ホール
3 参加者	委員：12人 事務局：2人 その他：7人（高齢者福祉課：2人、協働センターコミュニティ担当職員2人、長寿支援課1人、地域包括支援センター2人）
4 協議の内容	<ol style="list-style-type: none">1. 開会2. 委員紹介（自己紹介）3. 会長、副会長選任 会長を篠原地区より、副会長を入野地区より選任いただく 選任後に会長より挨拶4. 昨年度の振り返り 地区毎に作成したマップ配布に伴う反応、意見について<ul style="list-style-type: none">・「社会資源」という表記がわかりづらい・マップ発行までにかかる時間による情報のずれ・問合せがあった際に案内として活用している・関係機関よりマップが欲しいとの要望あり ⇒ケアマネへ情報提供として活用した・マップを見た人が見学に来てくれた5. 協議事項 今後の協議体におけるテーマ選定について 昨年度の第3回の協議内容を提示<ul style="list-style-type: none">・高齢者へのサポートをどのように行っていくのか 各種団体等が独自に行うのか 自治会連合会を中心に、それぞれの団体がどう協力して行えるのか・活動名称について 一般的には理解されていない名称もあるので・地区社協活動のPR（理解が進みにくい）大まかなテーマとして家事支援活動と周知啓発（広報）としていく。

6. 情報提供

①浜松市住民主体サービス事業補助金について（改訂点）

令和6年度より改訂があったため、改訂点について補助金の手引きを基に説明

②地域包括支援センター活動報告

包括大平台より今後の事業予定を報告

③浜松市ささえあいポイントについて（改訂点）

令和6年1月より改訂されたため、改訂点について説明

④第5次浜松市地域福祉活動計画について

浜松市社協策定の計画について概要を説明

7. 連絡事項

①次回開催予定 令和6年10月29日（火）10：00 入野協働センター ホール

②委員報酬の支払い方法について 事務局より必要書類の説明、提出依頼

8. 閉会

5 今後の見通し・ 必要な対応

- ・家事支援について、推進している地区の情報を提供していく。
- ・地区が独自に行っている調査などにも可能な限り同行し、情報収集に努めていく。
- ・地区毎の協議をしてきたため、全体協議の際に発言しやすい雰囲気、発言者の固定化をさけるような会の進行を試行していく。
- ・各委員と協議体外での話をする機会作りを図っていく。